

**Va' pensiero, sull'ali dorate;
Va, ti posa sui clivi, sui colli,
Ove olezzano tepide e molli
L'aure dolci del suolo natal!**

行け わが想いよ、黄金の翼に乗って
行け、小山や丘で横になり
温暖で穏やかな香りがするところへ
わが誕生の国の優しいそよ風よ！

va'<andare/行く

pensiero/思い

ali/翼

dorate/金色の

posa<posare/休む

clivi/小山

colli/丘

ove/~するところ

olezzare/良い香りがする

tepido/温かな

molle/柔らかい 穏やかな

aure/微風

dolce/甘い、優しい

suolo/地面、土地、国

natale/誕生の

**Del Giordano le rive saluta,
Di Sionne le torri atterrate...
Oh mia patria sì bella e perduta!**

ヨルダンの川岸に挨拶してくれ
倒されたシオンの塔にも...
ああ あれほど美しいわが祖国 そして
失った！
ああ あれほど愛しい思い出 そして不
運な！

Oh membranza sì cara e fatal!

Giordano/ヨルダン

riva/岸、川岸

salutare/~に挨拶する

torre/塔

atterrare/倒す

patria/祖国

bello/美しい、素晴らしい

perduto/なくした、失った

membranza/思い出

**Arpa d'or dei fatidici vati,
Perché muta dal salice pendi?
Le memorie nel petto raccendi,
Ci favella del tempo che fu!**

運命を予言する予言者たちの竖琴よ
なぜ柳にぶら下がり黙っている？
胸の中の記憶に再び火をともししてくれ
われらに過ぎ去りし日々について話してく
れ

arpa/ハープ、豎琴

fatidico/運命を予言する、予言の

vate/予言者

perché/なぜ

salice/柳（植物）

pendere/垂れる、ぶら下がる

memoria/記憶、思い出

petto/胸

raccendere/再び火をつける

favellare/話す、言う

tempo/時間、時代

O simile di Solima ai fati

Traggi un suono di crudo lamento,

O t'ispiri il Signore un concerto

Che ne infonda al patire virtù!

もしくはエルサレムの運命に似た

残酷な哀歌を歌ってくれ

もしくは主に心地よい響きを与えてくれ

それに耐えうる力を呼び覚ますための！

simile/似た

fati/宿命、運命

suono/音、響き、声

crudo/残酷な

lamento/うめき声、哀歌、苦情

ispirare/生じさせる、靈感を与える

signore/紳士、主人

concerto/心地よい響き

infondere/呼び覚ます

patire/耐える、苦しむ

virtù/徳、勇気、力

ナブッコ あらすじ

『ナブッコ』はヴェルディの3作目のオペラで、彼にとって初めてのビッグヒット作
原作は旧約聖書

登場人物：

ナブッコ（バリトン）バビロニアの王

フェネーナ（Sp/Ms）ナブッコの娘。イズマエーレの恋人。

アビガイッレ（ソプラノ）ナブッコと奴隷の間の子供。フェネーナの姉。

イズマエーレ（テノール）エルサレム王の甥。フェネーナの恋人。

ザッカリア（バス）ヘブライ人の大祭司。

紀元前587年：エルサレムとバビロニアは敵対関係

【第1幕】

ナブッコ（バビロニア軍）がヘブライ人（エルサレム）を攻撃する。

ヘブライ人は敗退し、囚われの身となる。

イズマエーレ（エルサレム王の甥）とフェネーナ（ナブッコの娘で、エルサレムで人質
になっている）は敵国関係でありながら、恋人関係にある。

イズマエーレは戦争中、母国を裏切り、フェネーナを助ける。

【第2幕】

アビガイッレ（ナブッコと奴隷の間の子供）は「自分が奴隷の子であるために王位につ
けず、フェネーナが王位継承者になる。」と知り、復讐を誓う。

神を冒瀆したナブッコが雷に打たれ錯乱状態となり、アビガイッレが王座を奪う。

【第3幕】

アビガイッレの挑発に乗せられたナブッコが「フェネーナやヘブライ人の死刑の執行
状」にサインをしてしまう。

【第4幕】

正気に戻ったナブッコが、フェネーナとヘブライ人たちの処刑を止めに入る。

復讐したナブッコがヘブライ人たちを解放し、帰国を許す。

アビガイッレは毒を飲んで死にます。